

九州地方講演會開催

本會九州支部に於ては、日本金屬學會と共同主催のもとに、材料の非破壊検査を主とする講演會並びに見學會を下記要領により開催した。

月 日 昭和 29 年 2 月 12 日 (金) 13 日 (土) の兩日

場 所 長 崎 縣 長 崎 市

参加費 500 圓

第 1 日 (2 月 12 日)

(イ) 講演會 (午前 9 時より)

会 場 長崎市桜町労働会館 (長崎駅から徒歩 12 分, 桜町電停下車 3 分)

1. 開 会 の 辞 (9:00~9:05) 日本鉄鋼協会九州支部長 角 野 尙 徳 氏
2. 100万ボルト X 線装置について (9:05~9:25) 長崎造船所技師 原 雅 敏 氏
3. 超音波による材料検査法 (9:25~10:00) 八幡製鉄所技師 野 坂 康 雄 氏
4. 鋼材の超音波探傷について (10:00~10:30) 長崎製鋼所 技術部長 河 合 正 吉 氏
研究課長 小 松 一 男 氏

(休 憩 5 分)

5. アイソトープの工業的応用 (10:35~11:25) 九州大学工学部教授理博 二 神 哲五郎 氏
6. アイソトープによる溶接部の検査 (11:25~11:45) 長崎造船所技師 杉 山 英 男 氏

(中食休憩 60 分)

7. 磁気による鋼材の探傷法 (13:00~13:30) 島津製作所研究部 技師 福 田 克 雄 氏
8. 材料のクラックと強さについて (13:30~14:20) 九州大学工学部教授工博 石 橋 正 氏
9. 閉 会 の 辞 (14:20~14:25) 日本金屬学会九州支部長 谷 村 瀬 氏

(ロ) 合同支部総会 (12:45~13:00)

(ハ) 市 内 見 学 (14:30~17:30)

第 2 日 (2 月 13 日)

工 場 見 学 (午前 9 時・長崎市大波止 3 号棧橋集合)

1. 三菱造船株式会社長崎造船所 (9:10~12:00)
2. 三菱電機株式会社長崎製作所 (13:00~14:00)
3. 三菱製鋼株式会社長崎製鋼所 (14:10~15:30)

(167 頁よりつづく)

軟鋼板の引張試験結果に及ぼす引張速さ及試験片の巾
厚さの影響について……………二上 菱…16
薄板の剝離性と膨れ及び肌荒れについて…勝山隆善…
28
圧延機における軋受の理論と構造(Ⅲ)……山近純一郎
…62

東都製鋼 (第 3 号 1953. 12)

針状鑄鉄の研究……………山木正義…19
薄板に発生する膨れ疵と非金屬介在物の関係……………
梶川義明…26
自動車リム用鋼材の割疵の原因調査について……………
茂木洗助, 小田原孝英, 中島英男…35
重油添加剤について……………豊島陽三, 樋口俊夫…59